

コロナに負けず、大盛況

HBAセレクション、サマーセール

コロナ禍で例年行われていたトレーニングセールが中止となり、今後が不安視されていた軽種馬北海道市場でしたが、8月24日にセレクションセールが、8月25日～28日にかけてはサマーセールが無事開催され、大いに賑わいを見せました。

市場では、一般来場者については入場できず、入場前には検温の実施、マスクの着用等の対応を行っており、至る所に消毒用のアルコールが設置されておりました。

またソーシャルディスタンスの確保として、場外での購買席が準備されておりこちらからも積極的に取引がされていました。

セリの流れとしては順番が近くなるとまず、屋外パドックを周回します。その後、屋内パドックに移動し、順番が来るとセリ会場に入るとい形になっています。また、順番に関わらず、購買者の要請によっては厩舎内の馬を外に出して見せる等の対応を行っていました。

馬の性格も様々で、人についてせっせと歩く馬もいれば人に引っ張られながらもあくまで自分のペースでのんびり歩く馬、写真を撮られると機嫌が悪くなる馬などが見られました。

コロナ禍ではありましたが非常に多くの購買者の方々にご来場いただいております。年齢の若い方も多くいました。価格につきましては、セレクションセールでは昨年の平均価格より300万円以上、サマーセールでも100万円近く高く、静内産馬におきましてはサマーセールで昨年の平均価格より200万円以上も高く購買いただき、非常によい結果でセリを終えられました。

来年の市場開催についても、このコロナ禍次第で不透明な状況ではありますが、感染予防等今出来ることを実践して行きましょう。



場外購買者席



屋外パドック



屋内パドック



セリ前で興奮気味の様子です



セリ